

事業所名

リコリズム

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2025年

1月

30日

| | | | |
|-----------|---|---|--|
| 法人（事業所）理念 | リズム運動からたくさんの感覚機能を育て、やってみたいという気持ちを大事にし「できる」「できた」の成功体験を積み重ねて自尊心を高め、社会に出たときに少しでも笑顔や自信に満ちた生活を送れる様にサポートします。 | | |
| 支援方針 | リズムトレーニングを通して能動的に参加し、成功体験を増やします。 同時に感覚機能、運動機能コミュニケーション能力、心理的な健康の向上を鍛えることで、脳の神経伝達物質の活性化につなげます。 また、感覚統合の視点で見立てをし、各段階に合った運動トレーニングを提供します。 能動的に楽しく取り組めるように支援することを心掛け、プログラムに取り組むことでコミュニケーションスキル、協調性を育み、脳を活性化させる。ホルモンの分泌により平穏な状態を保ちクールダウンの時間を有意義に過ごします。 | | |
| 営業時間 | 12時30分から | 18時30分まで | 送迎実施の有無 あり |
| 支 援 内 容 | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | プログラムに取り組む事で健康な心と体を育て、教室での身の回りの整理や準備等、基本的な生活スキルの獲得につながる支援を行う。 | |
| | 運動・感覚 | 姿勢の保持や動作の習得、感覚の過敏さや鈍麻などに合わせたプログラム構成や環境調整を行い、感覚運動の統合を促進して調整するスキルを育て、生活の質が豊かになるようにスモールステップで支援を行う。 | |
| | 認知・行動 | 一貫性のある活動のスケジュールを設定し視覚的に分かりやすくことで予測可能性を高め、不安を軽減する。見通しを持って取り組みやすい環境調整を整えて思考力や判断力、計画性を伸ばし、自律的な行動を促進する支援。やるべきことを完了することで達成感を感じることができるよう目標シートを使用する。 | |
| | 言語 コミュニケーション | 環境面や関係性、多様なコミュニケーションツールを理解し、子どもが意見を出しやすい伝達方法を身につける支援を行う。環境面や関係性、多様なコミュニケーションツールを理解し、意見を出しやすい伝達方法を身につける支援を行う。 | |
| | 人間関係 社会性 | 指導員や周りのお友達との信頼関係を深める。安心して一歩踏み出せるような前準備と環境設定を行う。 | |
| 家族支援 | 記録に写真を添付して様子を明確化する。 保護者との相談の上面談を調整していく。 | 移行支援 | 進学に係る相談支援 |
| 地域支援・地域連携 | 必要に応じて、保育園、学校、相談支援事業所、市役所との連携の実施 | 職員の質の向上 | 定期的な職員への研修会の実施（支援技術、防災、感染症対策、虐待、発達障害などの専門知識等） ・職員向けマニュアルの整備（共通ルール、虐待、防災、感染症等） |
| 主な行事等 | <ul style="list-style-type: none"> ●はじめまして習慣・夏まつり・ハロウィン・クリスマス ●季節感のイベントとして壁面による対話・視覚支援 | | |